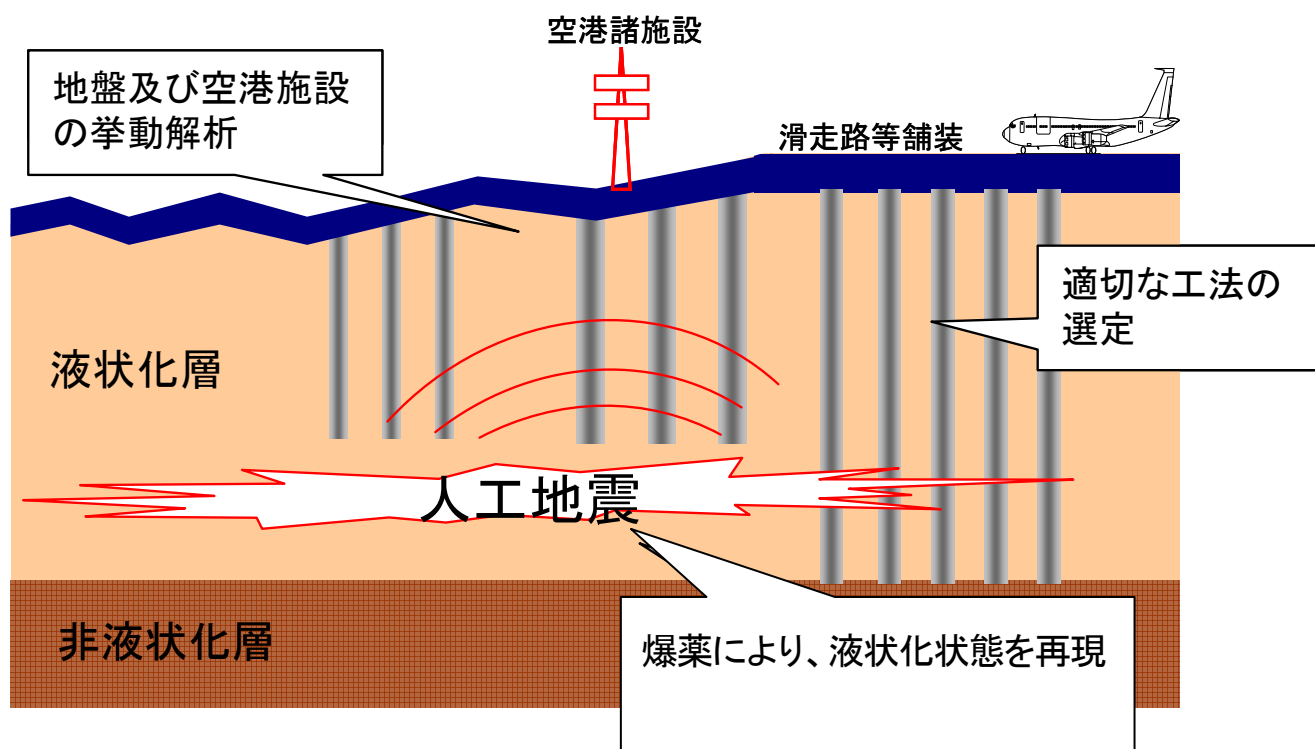


実験内容

【目的】

- ・ 液状化が滑走路や無線施設等の空港施設に及ぼす影響の把握
- ・ 液状化対策に係るコスト縮減方法の検討
- ・ 地震発生後の空港供用再開の目安の検討

【実験イメージ図】



【実験体制】

国土交通省の委託を受け、(独)港湾空港技術研究所が実験を行います。なお、実験にあたっては、広く共同研究者を募り、空港施設の耐震性の向上に資する研究について総数で30の研究(延べ41機関)との共同研究を進めることとしています。

行政、大学・独立法人研究所 6機関

協会等 8機関

民間 27社

実験地へのアクセス

JR手稲駅より車で約30分

